

ロシアの核戦力一覧

2015年6月1日現在

NATO名	ミサイル /爆弾	1つあたりの 弾頭数	核弾頭数	核弾頭の威力 (キロトン)	配備開始年	備考
作戦配備			646	1,820		1)
大陸間弾道ミサイル(ICBM)			302	1,013		2)
SS-18 サターン ^{a)}	46	10	460	500 or 800	1988	
SS-19 スティレット ^{b)}	30	6	180	400	1980	
SS-25 シックル ^{c)}	99	1	99	800	1988	
SS-27 M1 (固定式) ^{d)}	60	1	60	800	1997	
SS-27 M1 (移動式) ^{e)}	18	1	18	800?	2006	
SS-27 M2 (移動式) ^{f)}	49	4	180	100?	2010	
SS-27 M2 (固定式) ^{g)}	4	4	16	100?	2014	
SS-27 M3? (移動式) ^{h)}	-	3	-	100?	(2016)	
潜水艦発射弾道ミサイル(SLBM)			144	608		3)
SS-N-18 スティングレー ⁱ⁾	32	3	96	50	1978	デルタIII型原潜に搭載 l)
SS-N-23 シネバ ^{j)}	80	4	320	100	2007	デルタIV型原潜に搭載 m)
SS-N-32 ブラバ ^{k)}	32	6	192	100	2014	ボレイ型原潜に搭載 n)
戦略爆撃機搭載			200	200		4)
AS-15A ケント A ^{o)}		1		200	1984	ヘアHに搭載 r)
AS-15B ケント B ^{p)}		1		200	1987	ブラックジャックに搭載 s)
AS-16 キックバック ^{q)}	200	1	200	350	1987	
核爆弾		1				
作戦外貯蔵				2,680		5)
ICBMなど地上配備				570		
ICBM	?		?			6)
非戦略核・地上配備 ^{r)}	565	1	565			7)
SLBMなど海洋配備				850		
SS-N-18	16	3	48	100		オーバーホール分 3)
SS-N-23	16	4	64	100		オーバーホール分 3)
非戦略核・海洋配備 ^{u)}	730	1	730			8)
爆撃機など航空機搭載				1,260		
ミサイル, 核爆弾	610	1	610			4)
非戦略核・航空機搭載 ^{v)}	650	1	650			9)
退役・解体待ちなど				~3,000		10)
全保有量				~7,500		

【脚注】

1) ロシアの核戦力は米国、フランス、イギリスとは異なり、かなり不透明な部分がある。さらに米口間の新 START条約に基づくデータについてもロシアは米国と異なり、配備/非配備の発射台数の内訳を公表していない。そのため、この表の作戦配備数は作戦上の上限数として見積もっている。2015年3月1日現在で公表されているロシアの戦略核の配備弾頭数は1,582発である (U.S. Department of State 2015)。この表と新 START条約の数値を対応させるには、「戦略爆撃機搭載」の200を配備爆撃機数の推定値60に置き換えれば良く、結果は1,681発となる。現実には、米国がそうであるようにSLBMをフル装備しているとは考えにくく、また不透明さを考慮すれば妥当な見積もりと思われる。

また数分で発射可能となる警戒態勢 (ハイアラート) にあるロシアの弾道ミサイルは約160基、搭載弾頭約890発で、その多くがICBMと推定されている (Kristensen, Hans M. & McKinzie, Matthew 2012)。2008年以降、配備ICBMの96%がハイアラートにあるという指摘がある (Podvig, Pavel 2014-1)。

2) 最新の見積もり (Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015) ではミサイル約311基、配備核弾頭数を約1,047発としている。しかし、そこに記載されているSS-27M 2 (移動式) の54基について得られている情報がないため、ここでは確認されている45基とした (Podvig, Pavel 2014-2)。ロシアは旧ソ連時代に配備され旧式となったSS-18、-19、-25を新型のSS-27M2で順次置き換えて2020年までに完了させる計画である (Sputnik International 2014)。SS-27M 2 (固定式) の配備は2014年から開始された。これらに加えてSS-27M 2を小型化したICBMが開発されており、2016年に配備されるという報道がある (Podvig, Pavel 2015-4; Pravda.Ru 2015)。一方、ロシアのICBMの推計についてはミサイル305基、配備弾頭数を1,166発とする見積もりもある (Podvig, Pavel 2015-1)。PodvigはSS-18、-19、-25をそれぞれ46基、60基、72基と推計している。

- 3) 2015年1月1日現在の作戦配備中のロシアの戦略原潜はデルタIII型2隻、デルタIV型5隻とボレイ型2隻である (**Podvig, Pavel 2015-2; Podvig, Pavel 2015-5**)。これら全艦が発射管と同数のSLBMを搭載しているとすれば総弾頭数は計608発となる (3発/基×16基/隻×2隻+4発/基×16基/隻×5隻+6発/基×16基/隻×2隻)。
- 一方、デルタIII型原潜1隻 (リャザン) とデルタIV型原潜1隻 (ツーラ) がオーバーホール中 (**Podvig, Pavel 2015-6; Podvig, Pavel 2014-3**) として、作戦外貯蔵弾頭数をそれぞれ48発、64発とした (3発/基×16基/隻×1隻、4発/基×16基/隻×1隻)。
- 4) 核兵器搭載可能な戦略爆撃機は72機 (実際に核任務に就いているのは60機) と見積もられている (**Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015**)。内訳はベアH6が29機 (25機)、ベアH 16が30機 (24機)、ブラックジャックが13機 (11機)。それぞれ6発、16発、12発まで巡航ミサイルを搭載できるので総計810発を作戦配備/作戦外貯蔵とみなす。これらの核兵器は平時には爆撃機に搭載されていない。約200発が爆撃機に割り当てられ、その基地であるアムール州ウクラインカ空軍基地とサラトフ州エンゲリス空軍基地に保管とみられる。これを作戦配備分とみなす。残りは作戦外貯蔵として中央貯蔵庫に保管されている。また核任務に就いている戦略爆撃機に関しては、ベアH6/H16を計55機、ブラックジャックを11機、作戦配備のミサイル数を約200とする見積もりがある (**Podvig, Pavel 2015-3**)。
- 5) ロシアの作戦外貯蔵は主としてオーバーホール中の原潜搭載分、爆撃機への非割り当て及び非戦略核兵器であり、ロシア全土48ヶ所に貯蔵庫があると見積もられている (**Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009**)。非戦略核弾頭は冷戦終結後、大幅に減り、現在は2,000発程度 (表の565+730+650) と見積もられている。各弾頭は様々な発射台に割り当てられているが、平時での作戦配備はせずに中央貯蔵庫に保管されている (**Kristensen, Hans M. 2012-1**)。2014年NPT再検討準備委員会においてロシア外務省は、すべての戦術核兵器は非配備のカテゴリーに移されており、中央貯蔵基地 (複数) に集約されている、と確認した (**Uliyanov, M. I. 2014**)。ロシアの非戦略核兵器については注目すべき新しい調査結果がある (**Sutyagin, Igor 2012**)。それによると作戦配備、中央貯蔵、予備などの概念をロシア軍特有の状況に合わせて見直す必要がある。Sutyaginの分析では、約2,000発の非戦略核兵器のうち、約1,000発が発射台に「作戦割り当て」されており、運搬手段に搭載されていないものの即使用可能な警戒態勢におかれている。その中の一部は発射する艦船に積まれたり、発射部隊直属の管理部隊に配備されている。表ではKristensenにしたがって作戦外貯蔵と分類しているが、概念上はKristensenの作戦配備に近いものが相当数であると理解される。
- 6) ICBMの作戦外貯蔵は数発と見られる (**Kristensen, Hans M. 2012-2**)。
- 7) 陸上発射の戦術核兵器は500-600発と推定されている。このうち防衛用のミサイルが約340発で、弾道弾迎撃ミサイルが68発、沿岸防衛用の対艦ミサイルが20発以下で、ほとんどは防空用の対空ミサイルが占める。冷戦終結後、陸上戦闘用の戦術核は全廃すると公言されていたが、現在でも車両移動式の短距離弾道ミサイルが140発程度保持されている (**Kristensen, Hans M. 2012-1**)。
- 8) 海洋発射の戦術核兵器は約730発と推定され、約190の艦船、潜水艦、艦船積載航空機及びヘリコプターに割り当てられている。それら是对艦巡航ミサイル、対潜ロケット、陸上攻撃巡航ミサイル、魚雷、爆雷からなり、ミサイルの多くは核/非核両用である (**Kristensen, Hans M. 2012-1**)。
- 9) 航空機に割り当てられているのは巡航ミサイル・短距離攻撃ミサイルと無誘導爆弾 (gravity bomb) で、約650発と推定される。搭載機は中距離爆撃機ソボレフ22M3 (NATOの呼称: バックファイアーC)、戦闘爆撃機スホーイ24M (同フェンサーD) 及びスホーイ34 (同フルバック)。無誘導爆弾は約430発が保管されているとみられる (**Kristensen, Hans M. 2012-1**)。
- 10) 冷戦終結後に実行された、ロシアの退役核弾頭の高濃縮ウランを希釈して米国に原発用核燃料として売却する「Megatons to Megawatts」計画が2013年末に終了した。この事業によって20年間に2万発の核弾頭が解体された。1年間に約1,000発のペースになる (**NNSA 2013**)。しかし今後も年間500-1,000発の解体ペースが維持されると見られている (**Kristensen, Hans M. 2015**)。

【出典】

English pravda.ru 2015: "Russia successfully test-launches new ICBM Rubezh," http://english.pravda.ru/news/russia/26-03-2015/130124-russia_new_ballistic_missile-0/ (2015.4.7アクセス)

Kristensen, Hans M. 2012-1: "Non-Strategic Nuclear Weapons," Federation of American Scientists, Special Report No. 3, May, 2012.

Kristensen, Hans M. 2012-2: "Trimming Nuclear Excess -Options for Further Reductions of U.S. and Russian Nuclear Forces," Federation of American Scientists, Special Report No. 5, December, 2012.

Kristensen, Hans M. 2015: "Status of World Nuclear Forces," Federation of American Scientists, 2015. <http://fas.org/issues/nuclear-weapons/status-world-nuclear-forces/> (2015.5.12アクセス)

Kristensen, Hans M. & McKinzie, Matthew 2012: "Reducing Alert Rates of Nuclear Weapons," United Nations Institute for Disarmament Research, October, 2012.

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

NNSA 2013: "Under U.S.-Russia Partnership, Final Shipment of Fuel Converted From 20,000 Russian Nuclear Warheads Arrives in United States and Will Be Used for U.S. Electricity," December 11, 2013, <http://nnsa.energy.gov/mediaroom/pressreleases/megatonstomegawatts> (2014.1.8アクセス)

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "Worldwide deployments of nuclear weapons, 2009," *Bulletin of the Atomic Scientists*, November/December, 2009.

Podvig, Pavel 2014-1: "Russian missile force readiness rate," http://russianforces.org/blog/2014/12/russian_missile_force_readines.shtml (2014.12.2アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Strategic Rocket Forces launch plans in 2014 and 2015," <http://russianforces.org/blog/2014/12/> (2014.12.19アクセス)

Podvig, Pavel 2014-3: "Tula submarine arrived in Severodvinsk for overhaul," http://russianforces.org/blog/2014/12/tula_submarine_arrived_in_seve.shtml (2014.12.19アクセス)

Podvig, Pavel 2015-1: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-2: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-3: "Strategic aviation," (January 8), <http://russianforces.org/aviation/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-4: "RS-26 is tested and ready for deployment," http://russianforces.org/blog/2015/03/rs-26_is_tested_and_ready_for.shtml (2015.3.26アクセス)

Podvig, Pavel 2015-5: "Alexander Nevskiy with missiles on board," http://russianforces.org/blog/2015/04/alexander_nevskiy_with_missile.shtml (2015.5.7アクセス)

Podvig, Pavel 2015-6: "Ryazan submarine will return to service," http://russianforces.org/blog/2015/04/ryazan_submarine_will_return_t.shtml (2015.5.7アクセス)

Sputnik International 2014: "Russia's Strategic Missile Troops to Conduct 120 drills, Test 12 ICBMs by 2015," (June 2), <http://sputniknews.com/military/20140602/190295445.html> (2015.6.5アクセス)

Sutyagin, Igor 2012: "Atomic Accounting: A New Estimate of Russia's Non-Strategic Nuclear Forces," Royal United Services Institute, November 2012. http://www.rusi.org/downloads/assets/1211_OP_Atomic_Accounting_Web.pdf (2013.7.10アクセス)

Uliyanov, M. I. 2014: NPT/CONF.2015/PC.III/17, 25 April 2014

U.S. Department of State 2015: "New START Treaty Aggregate Numbers of Strategic Offensive Arms, Fact Sheet," (April.1), <http://www.state.gov/t/avc/rls/240274.htm> (2015.4.4アクセス)

©RECNA 核弾頭データ追跡チーム

a) 大陸間弾道ミサイルR-36M2 ヴィヴォーダ

ロシア語： P-36M2 “В о е в о д а”
条約上の名称： RS-20V
NATOの呼称： SS-18 Mod. 6 Satan (サターン)
推進： 2段式液体燃料
発射台： 固定式サイロ
核弾頭数： 最大10発
威力： 1発あたり500キロトン／800キロトン
仕様： 全長34.3 m, 直径3.0 m, 重量211 ton
射距離： 11,000 km
半数命中半径： 220 m
配備基地： Dombarovsky (ドムバロフスキー) 空軍基地
Uzhur (ウジュル) 空軍基地
備考： ヴィヴォーダは「将軍」の意味。
2013年10月30日にロシア戦略軍が行った大規模演習では、ドムバロフスキー空軍基地から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾させた。耐用年数の延長に関するデータ取得も目的とみられる。前回のテストは09年12月24日。
22年までには退役の見通し。代替として、現在開発中の液体燃料推進のサルマツが20年から配備となるが、ドムバロフスキー基地については固定サイロ式のヤールス、(または) ヤールスの改良型のRS-26 ルベージュで置き換える計画である。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 218)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "U.S. and Soviet/Russian intercontinental ballistic missiles, 1959–2008," *Bulletin of the Atomic Scientists*, January/February, 2009.

Podvig, Pavel 2009: "Successful launch of R-36M2 missile," (December 24), http://russianforces.org/blog/2009/12/successful_launch_of_r-36m2_mi.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-1: "New heavy ICBM expected to be ready in 2019," (December 14), http://russianforces.org/blog/2012/12/new_heavy_icbm_expected_to_be.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-2: "Topol-M and RS-24 Yars deployment plans," (December 14), http://russianforces.org/blog/2012/12/topol-m_and_rs-24_yars_deploym.shtml

(2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013-1: "Russia conducts large-scale exercise of its strategic forces - Blog - Russian strategic nuclear forces," (October 30), http://russianforces.org/blog/2013/10/russia_conducts_large-scale_ex.shtml (2013.11.1アクセス)

Podvig, Pavel 2013-2: "Some new missile system to be deployed in Dombarovskiy," (December 18), http://russianforces.org/blog/2013/12/some_new_missile_system_to_be.shtml (2013.12.19アクセス)

Podvig, Pavel 2014: "Sarmat ICBM to be ready by 2020 - Blog - Russian strategic nuclear forces," (February 25), http://russianforces.org/blog/2014/02/sarmat_icbm_to_be_ready_by_202.shtml (2014.2.26アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

b) 大陸間弾道ミサイルUR-100N UTTH

ロシア語： Y P-100H Y T T X

条約上の名称： RS-18

NATOの呼称： SS-19 Mod. 3 Stiletto (スティレットウ)

推進： 2段式液体燃料

発射台： 固定式サイロ

核弾頭数： 最大6発

威力： 1発あたり400キロトン

仕様： 全長24.3 m, 直径2.5 m, 重量106 ton

射距離： 10,000 km

半数命中半径： 350-430 m

配備基地： Kozelsk (コゼルスク) 空軍基地
Tatishchevo (タチシチェヴォ) 空軍基地

備考： URは「汎用ロケット」, UTTHは「改善された戦術と技術的特性」の略語。
2015年2月26日頃、ドムバロフスキー空軍基地から「超音速飛行体」を搭載したテストを行ったが、失敗したとみられる。
14年から固定サイロ式のヤールスへの置き換えが始まり、19年までには退役の見通しである。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 222)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "U.S. and Soviet/Russian intercontinental ballistic missiles, 1959-2008," *Bulletin of the Atomic Scientists*, January/February, 2009.

Podvig, Pavel 2013: "Silo modernization in Kozelsk," (July 4), http://russianforces.org/blog/2013/07/silo_modernization_in_kozelsk.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2015-1: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-2: "Flight test of a Project 4202 vehicle," http://russianforces.org/blog/2015/02/flight_test_of_a_project_4202.shtml (2015.3.4アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

c) 大陸間弾道ミサイルRT-2PM トーポリ

ロシア語： P T-2PM "Т о п о л ь"

条約上の名称： RS-12M
NATOの呼称： SS-25 Sickle (シッケル)
推進： 3段式固体燃料
発射台： 移動発射車両
核弾頭数： 1発
威力： 800キロトン
仕様： 全長21.5 m, 直径1.8 m, 重量45.1 ton
射距離： 10,500 km
半数命中半径： 350–430 m
配備基地： Yoshkar-Ola (ヨシュカル・オラ) 空軍基地
Novosibirsk (ノヴォシビルスク) 空軍基地
Irkutsk (イルクーツク) 空軍基地
Barnaul (バルナウル) 空軍基地
Vypolzovo (ヴィボルゾヴォ) 空軍基地
備考： トーポリは「ポブラ」の意味。
14年5月8日と13年10月30日にロシア戦略軍が行った大規模演習では、北西部のプレセツク試験場から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾させたが、耐用年数の延長に関するデータ取得も目的とみられる。またトーポリを使って新型のICBMルベージュの開発が進められている。
現在、移動発射式のヤールスへの置き換えが進められており、21年までには退役の見通しである。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 232)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "U.S. and Soviet/Russian intercontinental ballistic missiles, 1959–2008," *Bulletin of the Atomic Scientists*, January/February, 2009.

Podvig, Pavel 2012-1: "Mobile RS-24 to be deployed in Irkutsk," (November 15), http://russianforces.org/blog/2012/11/mobile_rs-24_to_be_deployed_in.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-2: "Topol-M and RS-24 Yars deployment plans," (December 14), http://russianforces.org/blog/2012/12/topol-m_and_rs-24_yars_deploym.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013-1: "Topol launch from Kapustin Yar tests new combat payload," (October 10), http://russianforces.org/blog/2013/10/topol_launch_from_kapustin_yar_1.shtml (2013.10.11アクセス)

Podvig, Pavel 2013-2: "Russia conducts large-scale exercise of its strategic forces - Blog - Russian strategic nuclear forces," (October 30), http://russianforces.org/blog/2013/10/russia_conducts_large-scale_ex.shtml (2013.11.1アクセス)

Podvig, Pavel 2014: "Another new warhead test in a Topol launch from Kapustin Yar," (March 4), http://russianforces.org/blog/2014/03/another_new_warhead_test_in_a.shtml (2014.3.5アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

Sputnik International 2013: "Russia Test-Fires ICBM to Target in Kazakhstan," (December 27), <http://sputniknews.com/military/20131227/185997002.html> (2015.6.21アクセス)

Sputnik International 2014: "Russia Test Launches ICBM During Exercises Led by Putin," (May 8), <http://sputniknews.com/military/20140508/189672546.html> (2014.5.9アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

d) **大陸間弾道ミサイルRT-2PM2 トーポリム**

ロシア語： P T-2PM2 “Т о п о л ь-М”
条約上の名称： RS-12M1
NATOの呼称： SS-27 Mod. 1 (silo)
推進： 3段式固体燃料
発射台： 固定式サイロ
核弾頭数： 1発
威力： 800キロトン
仕様： 全長21.5 m, 直径1.8 m, 重量45.1 ton
射距離： 10,500 km
半数命中半径： 350–430 m
配備基地： Tatishchevo (タチシチェヴォ) 空軍基地
備考： 固定サイロ式のトーポリムの配備はタチシチェヴォ基地の60基で完了とされていた。しかし15年になって新たにタチシチェヴォを含めて7連隊の配備計画が浮上している。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. p. 233)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "U.S. and Soviet/Russian intercontinental ballistic missiles, 1959–2008," *Bulletin of the Atomic Scientists*, January/February, 2009.

Podvig, Pavel 2013: "Some new missile system to be deployed in Dombarovskiy," (December 18), http://russianforces.org/blog/2013/12/some_new_missile_system_to_be.shtml (2013.12.19アクセス)

Podvig, Pavel 2015-1: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-2: "Topol-M deployment in Tatishchevo continues," (February 13), http://russianforces.org/blog/2015/02/topol-m_deployment_in_tatishch.shtml (2015.2.14アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

e) **大陸間弾道ミサイルRT-2PM2 トーポリム**

ロシア語： P T-2PM2 “Т о п о л ь-М”
条約上の名称： RS-12M2
NATOの呼称： SS-27 Mod. 1 (mobile)
推進： 3段式固体燃料
発射台： 移動発射車両
核弾頭数： 1発
威力： 800キロトン
仕様： 全長21.5 m, 直径1.8 m, 重量45.1 ton
射距離： 10,500 km
半数命中半径： 350–430 m
配備基地： Teykovo (テイコヴォ) 空軍基地
備考： 移動発射式のトーポリムの配備はテイコヴォ基地の18基で完了。最新の発射テストは14年11月1日で、プレセツク試験場から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾。耐用年数の延長に関するデータ取得が目的とみられる。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 233)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "U.S. and Soviet/Russian intercontinental ballistic missiles, 1959–2008," *Bulletin of the Atomic Scientists*, January/February, 2009.

Podvig, Pavel 2012: "Topol-M and RS-24 Yars deployment plans," (December 14), http://russianforces.org/blog/2012/12/topol-m_and_rs-24_yars_deploym.shtml (2012.12.15アクセス)

Podvig, Pavel 2014: "Test launch of silo-based Topol-M," (November 1), http://russianforces.org/blog/2014/11/test_launch_of_silo-based_topo.shtml (2014.11.4アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

f) 大陸間弾道ミサイルYars ヤールス

ロシア語： Я р с
条約上の名称： RS-24
NATOの呼称： SS-27 Mod. 2 (mobile)
推進： 3段式固体燃料
発射台： 移動発射車両
核弾頭数： 最大4発
威力： 1発あたり100キロトン？
仕様： 全長20.9 m, 直径2.0 m, 重量49.0 ton
射距離： 10,500 km
半数命中半径： 250 m
配備基地： Teykovo (テイコヴォ) 空軍基地
Novosibirsk (ノヴォシビルスク) 空軍基地
Nizhniy Tagil (ニジニー・タギル) 空軍基地
備考： 最新の発射テストは14年12月26日。プレセツク試験場から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾。移動発射式のヤールスは順次、SS-25を置き換えている。一方、米国のグローバル・ストライク構想に対抗する鉄道移動式ヤールス (Barguzin : バルグジン) の計画が進められている。

【出典】

IHS Jane's 2015: "RS-24 Yars," *Jane's Weapons*, Strategic 2015-2016, pp.98-99.

Kristensen, Hans M. 2012: "Trimming Nuclear Excess -Options for Further Reductions of U.S. and Russian Nuclear Forces," Federation of American Scientists, Special Report No. 5, December, 2012.

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2011: "RS-24 deployment in Teykovo, Novosibirsk, and Kozelsk," (December 19), http://russianforces.org/blog/2011/12/rs-24_deployment_in_teykovo_no.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-1: "Mobile RS-24 to be deployed in Irkutsk," (November 15), http://russianforces.org/blog/2012/11/mobile_rs-24_to_be_deployed_in.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-2: "Topol-M and RS-24 Yars deployment plans," (December 14), http://russianforces.org/blog/2012/12/topol-m_and_rs-24_yars_deploym.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013: "Two RS-24 Yars regiments begin combat duty," (December 30), http://russianforces.org/blog/2013/12/two_rs-24_yars_regiments_begin.shtml (2013.12.30アクセス)

Podvig, Pavel 2014-1: "RS-24 launch from Plesetsk," (December 26), http://russianforces.org/blog/2014/12/rs-24_launch_from_plesetsk.shtml (2014.12.30)

アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Some details about rail-mobile Barguzin," (December 26), http://russianforces.org/blog/2014/12/some_details_about_rail-mobile.shtml (2014.12.30アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

Sputnik International 2013: "Russia Plans Rail-Mounted Missiles to Counter US Global Strike Program," (December 18), <http://sputniknews.com/military/20131218/185683711.html> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

g) 大陸間弾道ミサイルYars ヤールス

ロシア語： Я p c
条約上の名称： RS-24
NATOの呼称： SS-27 Mod. 2 (silo)
推進： 3段式固体燃料
発射台： 固定式サイロ
核弾頭数： 最大4発
威力： 1発あたり100キロトン？
仕様： 全長20.9 m, 直径2.0 m, 重量49.0 ton
射距離： 10,500 km
半数命中半径： 250 m
配備基地： Kozelsk (コゼルスク) 空軍基地
備考： 固定式サイロ型は2014年からKozelsk (コゼルスク) 基地のSS-19を置き換える形で配備されている。また Dombarovsky (ドムパロフスキー) 基地のSS-18の一部もサイロ型で置き換える計画である。13年12月24日に初めての発射テストに成功、北西部のプレセツク試験場から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾させた。14年8月20日、最初の固定式ヤールス2基が配備された。

【出典】

IHS Jane's 2015: "RS-24 Yars," *Jane's Weapons*, Strategic 2015-2016, pp.98-99.

Kristensen, Hans M. 2012: "Trimming Nuclear Excess -Options for Further Reductions of U.S. and Russian Nuclear Forces," Federation of American Scientists, Special Report No. 5, December, 2012.

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2011: "RS-24 deployment in Teykovo, Novosibirsk, and Kozelsk," (December 19), http://russianforces.org/blog/2011/12/rs-24_deployment_in_teykovo_no.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-1: "RS-24 missiles to replace UR-100NUTTH in Kozelsk," (July 24), http://russianforces.org/blog/2012/07/rs-24_missiles_to_replace_ur-1.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2012-2: "Topol-M and RS-24 Yars deployment plans," (December 14), http://russianforces.org/blog/2012/12/topol-m_and_rs-24_yars_deploym.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2014: "First two RS-24 Yars installed in silos in Kozelsk," (August 20), http://russianforces.org/blog/2014/08/first_two_rs-24_yars_installed.shtml (2014.8.21アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic Rocket Forces," (January 8), <http://russianforces.org/missiles/> (2015.1.13アクセス)

Sputnik International 2013: "Russia Test Fires New Yars Ballistic Missile," (December 24), <http://sputniknews.com/military/20131224/185893612.html> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

h)

大陸間弾道ミサイルRubezh ルベージュ

ロシア語： P y б е ж
条約上の名称： RS-26
NATOの呼称： SS-27 Mod. 3?
推進： 2段式固体燃料
発射台： 移動発射車両
核弾頭数： 3発（最大10発？）
威力： 1発あたり100キロトン？
仕様： 全長12.0 m, 直径1.0 m, 重量？ ton
射距離： 10,000 km
半数命中半径： ?
配備基地： 準備中
備考： ヤールスの小型の変形の1つ。最新の発射テストは2015年3月18日で、南部のカプースチン・ヤールから発射し、カザフスタンのサルイ・シャガンに着弾させた。最初のテストは13年6月6日。当初はトーポリを使用していた（13年10月10日、12月27日）が、その後はトーポリEとして発射（14年3月4日、5月20日）した。2016年中の配備開始が計画されている。

【出典】

English pravda.ru 2015: "Russia successfully test-launches new ICBM Rubezh," http://english.pravda.ru/news/russia/26-03-2015/130124-russia_new_ballistic_missile-0/ (2015.4.7アクセス)

IHS Jane's 2015: "Rubezh," *Jane's Weapons*, Strategic 2015-2016, pp.99

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2013: "Topol launch from Kapustin Yar tests new combat payload," (October 10), http://russianforces.org/blog/2013/10/topol_launch_from_kapustin_yar_1.shtml (2013.10.11アクセス)

Podvig, Pavel 2014-1: "Another new warhead test in a Topol launch from Kapustin Yar," March 4), http://russianforces.org/blog/2014/03/another_new_warhead_test_in_a.shtml (2014.3.5アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Topol-E launched from Kapustin Yar," (May 20), http://russianforces.org/blog/2014/05/topol-e_launched_from_kapustin.shtml (2014.5.21アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "RS-26 is tested and ready for deployment," (March 26), http://russianforces.org/blog/2015/03/rs-26_is_tested_and_ready_for.shtml (2015.3.30アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

i)

潜水艦発射弾道ミサイルR-29R ヴォルナ

ロシア語： P-29P
条約上の名称： RSM-50
NATOの呼称： SS-N-18 Mod. 1 Stingray (スティングレー)
推進： 2段式液体燃料
発射台： 667BDR型潜水艦 (NATO呼称：デルタIII型)
核弾頭数： 最大3発
威力： 1発あたり50キロトン
仕様： 全長14.1 m, 直径1.8 m, 重量35.3 ton
射距離： 6,500 km

半数命中半径： 900 m

備考： 2014年5月8日と13年10月30日にロシア戦略軍が行った大規模演習の中で、デルタIII型原潜がスティングレーをオホーツク海から発射してカニン半島のチジャ試験場に着弾させた。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 331)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2012: "Successful R-29R SLBM launch from the Sea of Okhotsk," (October 19), http://russianforces.org/blog/2012/10/successful_r-29r_slbm_launch_f.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013: "Russia conducts large-scale exercise of its strategic forces - Blog - Russian strategic nuclear forces," (October 30), http://russianforces.org/blog/2013/10/russia_conducts_large-scale_ex.shtml (2013.11.1アクセス)

Podvig, Pavel 2014: "Multiple missile launches during a command and control exercise," (May 8), http://russianforces.org/blog/2014/05/multiple_missile_launches_duri.shtml (2014.5.9アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

j) 潜水艦発射弾道ミサイルR-29RMU シネバ

ロシア語： Р-29РМУ Синева

条約上の名称： RSM-54

NATOの呼称： SS-N-23 Mod. 1

推進： 3段式液体燃料

発射台： 667BDRM型潜水艦（NATO呼称：デルタIV型）

核弾頭数： 最大10発（最小の搭載は4発とみられる）

威力： 1発あたり100キロトン

仕様： 全長14.8 m, 直径1.9 m, 重量40.3 ton

射距離： 8,300 km

半数命中半径： 500 m

備考： シネバは「青さ」の意味。最新発射テストは14年11月5日、デルタIV型原潜がバレンツ海から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾させた。14年5月8日と13年10月30日にロシア戦略軍が行った大規模演習でも同様の発射が行われた。

現在、シネバの発展型R-29RMU2 ライナー（P-29PMY2 Лайнер）を開発中。最新の発射テストは11年9月29日。弾頭数は最大12発、また米ミサイル防衛網を突破できるといわれる。ロシア海軍は14年初頭にSLBMライナーを受領したとの報道がある。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 336)

Norris, Robert S. & Kristensen, Hans M. 2009: "U.S. and Soviet/Russian intercontinental ballistic missiles, 1959–2008," *Bulletin of the Atomic Scientists*, January/February, 2009.

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2011: "Second test of the Liner SLBM - Blog - Russian strategic nuclear forces," (September 29), http://russianforces.org/blog/2011/09/second_test_of_the_liner_slbm.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013: "Russia conducts large-scale exercise of its strategic forces - Blog - Russian strategic nuclear forces," (October 30), http://russianforces.org/blog/2013/10/russia_conducts_large-scale_ex.shtml (2013.11.1アクセス)

Podvig, Pavel 2014-1: "Liner version of the R-29RM SLBM accepted for service," (April 2), http://russianforces.org/blog/2014/04/liner_version_of_the_r-29rm_sl.shtml (2014.4.7アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Multiple missile launches during a command and control exercise," (May 8), http://russianforces.org/blog/2014/05/multiple_missile_launches_duri.shtml (2014.5.9アクセス)

Podvig, Pavel 2014-3: "Sineva missile launched from Tula submarine," (November 5), http://russianforces.org/blog/2014/11/sineva_missile_launched_from_t.shtml (2014.11.6アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

rusnavy.com 2012: "Russia Finished Development of SLBM Liner," (February 24), http://rusnavy.com/news/navy/index.php?ELEMENT_ID=14406 (2013.7.10アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

k) 潜水艦発射弾道ミサイルR-30 ブラバ

ロシア語： P-30 Бу л а в а
条約上の名称： RSM-56
NATOの呼称： SS-N-32
推進： 3段式固体燃料
発射台： 955型潜水艦（ボレイ型）
核弾頭数： 最大10発（搭載は6発とみられる）
威力： 1発あたり100～150キロトン
仕様： 全長12.1 m, 直径2.0 m, 重量36.8 ton
射距離： 8,300 km
半数命中半径： 300 m
備考： ブラバは「棍棒」の意味。
現在、ボレイ型の2隻に配備されている。最新の発射テストは2014年11月28日で、2番艦がバレンツ海から発射してカムチャッカのクーラ試験場に着弾させた。ブラバは14年1月までに46基が引き渡され、うち発射テストに19基を使用した。14年中に22基が引き渡され、3基が発射テストに使用されている。

【出典】

IHS Jane's 2015: "Bulava (RSM-56)," *Jane's Weapons*, Strategic 2015-2016, pp.79

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2014-1: "Bulava production numbers; (January 25), http://russianforces.org/blog/2014/01/bulava_production_numbers.shtml (2014.1.26アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Bulava launch from Yuri Dolgorukiy submarine," (October 29), http://russianforces.org/blog/2014/10/bulava_launch_from_yuri_dolgor.shtml (2014.10.31アクセス)

Podvig, Pavel 2014-3: "Missile deliveries in 2014 and plans for 2015," (December 19), http://russianforces.org/blog/2014/12/missile_deliveries_in_2014.shtml (2014.12.22アクセス)

Podvig, Pavel 2015-1: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-2: "Alexander Nevskiy with missiles on board," (April 13), http://russianforces.org/blog/2015/04/alexander_nevskiy_with_missile.shtml (2015.5.7アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

l) 667BDR型戦略原子力潜水艦カリマール

ロシア語： 667БДР "К а л ь м а р"
NATOの呼称： デルタIII型
発射管： 16基
搭載SLBM： スティングレー (RSM-50)
仕様： 全長155m, 幅12m, 水中排水量13,000 ton
水中速度： 25ノット (時速46 km)
配備基地： Vilyuchinsk (ヴィリュチンスク) 太平洋艦隊基地
現有艦： K-223 Podolsk (ポドリスク)
K-433 Sv. Georgiy Pobedonosets
(スヴァトイ・ゲオルギー・ポベドノーセツ)
K-44 Ryazan (リヤザン)
備考： 1976年から配備が始まり、14隻が就役した。現在就役しているのは上記3隻である。新型の955型潜水艦3隻と順次置き換えていく計画である。しかし退役とみられていたK-44はオーバーホール中で、15年中に復帰し、当面3隻体制を維持するという報道がある。

【出典】

Bukharin, Oleg *et al.* 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 233)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2015-1: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-2: "Ryazan submarine will return to service," (April 29), http://russianforces.org/blog/2015/04/ryazan_submarine_will_return_t.shtml (2015.5.7アクセス)

Podvig, Pavel 2015-3: "Russian ballistic missile submarine, K-44 Ryazan, to return to service," (June 8), <https://www.plymouth.ac.uk/business-partners/partnerships/dartmouth-centre-seapower-strategy/dcsc-news/russian-ballistic-missile-submarine-k-44-ryazan-soon-to-return-to-service> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

m) 667BDRM型戦略原子力潜水艦デルリフィン

ロシア語： 667БДРМ "Д е л ь ф и н"
NATOの呼称： デルタIV型
推進： 3段式固体燃料
発射管： 16基
搭載SLBM： シネバ (RSM-54)
仕様： 全長167m, 幅12m, 水中排水量13,600 ton
水中速度： 22-23ノット (時速41-43 km)
配備基地： Gadzhiyev (ガジェヴォ) 北方艦隊基地
現有艦： K-51 Verkhoturie (ヴェルホトゥーリエ)
K-84 Ekaterinburg (エカテリンブルク)
K-114 Tula (トゥーラ)
K-117 Bryansk (ブリャンスク)
K-18 Karelia (カレリア)

備考： K-407 Novomoskovsk (ノヴォモスコフスク)
1985年から配備が始まり、7隻が就役した。現在就役しているのは上記の6隻である。火災事故でオーバーホール中だったK-84が復帰し、
2015年1月1日現在、K-114のみがオーバーホール中である。667BDRM型の後継として955A型5隻の建造が始まっている。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 233)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2012: "Verkhoturie submarine returns to service," (December 30), http://russianforces.org/blog/2012/12/verkhoturie_submarine_returns.shtml (2013.8.13アクセス)

Podvig, Pavel 2014-1: "Tula submarine arrived in Severodvinsk for overhaul," (December 15), http://russianforces.org/blog/2014/12/tula_submarine_arrived_in_seve.shtml (2014.12.19アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Ekaterinburg and Vladimir Monomakh join the fleet," (December 19), http://russianforces.org/blog/2014/12/ekaterinburg_and_vladimir_mono.shtml (2014.12.22アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

n) 955型戦略原子力潜水艦ボレイ

ロシア語： Б о р е й

NATOの呼称： ボレイ

発射管： 16基

搭載SLBM： ブラバ (RSM-56)

仕様： 全長170m, 幅13.5m, 水中排水量19,400 ton

水中速度： 25ノット (時速46 km)

配備基地： Gadzhiyevo (ガジエヴォ) 北方艦隊基地 (1番艦)

配備基地： Vilyuchinsk (ヴィリュチンスク) 太平洋艦隊基地 (2番艦, 3番艦)

現有艦： K-535 Yuriy Dolgorukiy (ユーリイ・ドルゴルーキイ)
K-550 Aleksandr Nevskiy (アレクサンドル・ネフスキー)
K-551 Vladimir Monomakh (ウラジーミル・モノマーフ)

備考： 667BDR型の代替として955型 (ボレイI) 3隻が建造された。1番艦ユーリイ・ドルゴルーキイが2013年1月に就役、2番艦アレクサンドル・ネフスキーが13年12月に就役し、3番艦ウラジーミル・モノマーフも14年12月に就役した。

一方、667BDRM型の代替として955A型 (ボレイII) 5隻の建造が始まっている。発射管は1隻あたり20基という報道がされたが、現在では16基という見方が強い。1番艦クニャージ・ウラジーミル、2番艦クニャージ・オレク、3番艦ジェネラリスモ・スヴォーロフが建造中。残り2隻も15年中に建造を開始する計画である。

【出典】

ITAR-TASS 2014: "Russia's Sevmasht shipyard lays down 5th Borei-class nuclear sub - Knyaz Oleg," (July 27) <http://en.itar-tass.com/russia/742472> (2014.7.28アクセス)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Kristensen, Hans M. 2012: "Trimming Nuclear Excess -Options for Further Reductions of U.S. and Russian Nuclear Forces," Federation of American Scientists, Special Report No. 5, December, 2012.

Podvig, Pavel 2013-1: "Yuri Dolgorukiy submarine officially accepted for service," (January 10), http://russianforces.org/blog/2013/01/yuri_dolgorukiy_submarine_offi.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013-2: "Project 955A submarines to carry 16 missiles," (February 21), http://russianforces.org/blog/2013/02/project_955a_submarines_to_car.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013-3: "Aleksandr Nevskiy submarine joined the Pacific Fleet," (December 23), http://russianforces.org/blog/2013/12/aleksandr_nevskiy_submarine_jo.shtml (2013.12.24アクセス)

Podvig, Pavel 2014-1: "Ekaterinburg and Vladimir Monomakh join the fleet," (December 19), http://russianforces.org/blog/2014/12/ekaterinburg_and_vladimir_mono.shtml (2014.12.22アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Sixth Project 955 Borey submarine laid down," (December 26), http://russianforces.org/blog/2014/12/sixth_project_955_borey_submar.shtml (2014.12.30アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic fleet," (January 8), <http://russianforces.org/navy/> (2015.1.13アクセス)

Sputnik International 2014: "Russia to Begin Building 9 Submarines by Next Year," (February 7), <http://sputniknews.com/military/20140207/187297952.html> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

o) **巡航ミサイルKh-55**

ロシア語： X-55
NATOの呼称： AS-15A Kent A
搭載機： ツポレフ95MS (NATO呼称：ベアH)
威力： 200キロトン
仕様： 全長6.04 m, 直径0.51 m, 重量1.2 ton
射距離： 2,500 km
備考： ツポレフ95MS6は内部に6発を, 95MS16はさらに翼下に10発を搭載できる。このミサイルの海洋発射型が非戦略核のRK-55 (SS-N-21) である。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 365)

FAS 2013: "AS-15 KENT - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/bomber/as-15.htm> (2013.7.10アクセス)

IHS Jane's 2015: "Kh-55 (AS-15 'Kent'/Kh-555/RKV-500/Kh-65)", *IHS Jane's Weapons: Strategic* 2015-2016, pp.184-186.

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2015: "Strategic aviation," (January 8), <http://russianforces.org/aviation/> (2015.1.13アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

p) **巡航ミサイルKh-55SM**

ロシア語： X-55CM
NATOの呼称： AS-15B Kent B

搭載機： ツポレフ160 (NATO呼称：ブラックジャック)
威力： 200キロトン
仕様： 全長6.04m, 直径0.77 m, 重量1.5 ton
射距離： 3,000 km
備考： ツポレフ160は12発を搭載できる。新型で射距離が10,000 kmのKh-102が開発中である。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 365)
FAS 2013: "AS-15 KENT - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/bomber/as-15.htm> (2013.7.10アクセス)
IHS Jane's 2015: "Kh-55 (AS-15 'Kent'/Kh-555/RKV-500/Kh-65)", *IHS Jane's Weapons: Strategic 2015-2016*, pp.184-186.
Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.
Podvig, Pavel 2015: "Strategic aviation," (January 8), <http://russianforces.org/aviation/> (2015.1.13アクセス)
Sputnik International 2012: "Russian Air Force to Get New Cruise Missile in 2013," (September 26), <http://sputniknews.com/military/20120926/176233341.html> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

q) 短距離攻撃ミサイルKh-15

ロシア語： X-15
NATOの呼称： AS-16 Kickback
搭載機： ツポレフ160 (NATO呼称：ブラックジャック)
威力： 350キロトン
仕様： 全長4.78m, 直径0.46 m, 重量1.2 ton
射距離： 150 km
備考： ツポレフ160は24発を搭載できるがKh-15は退役したとの情報がある。Podvigは戦略核としてはカウントしていない。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 365)
FAS: "Raduga Kh-15 (AS-16 Kickback)," <http://www.fas.org/man/dod-101/sys/missile/row/as-16.htm> (2013.7.10アクセス)
IHS Jane's 2015: "Kh-15 (As-16 'Kickback'/RKV-15)", *IHS Jane's Weapons: Strategic 2015-2016*, pp.177-178.
Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.
Kristensen, Hans M. 2012: "Non-Strategic Nuclear Weapons," Federation of American Scientists, Special Report No. 3, May, 2012.
Podvig, Pavel 2015: "Strategic aviation," (January 8), <http://russianforces.org/aviation/> (2015.1.13アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

r) 戦略爆撃機 ツポレフ Tu-95 MS6/-16

ロシア語： Ту-95МС6/-16
NATOの呼称： ベアH6/16

搭載核兵器： 空中発射巡航ミサイルKh-55。ツポレフ95 MS6は内部に6発できる。また95 MS16はさらに翼下に10発の計16発を搭載できる（その分、航続距離が落ちる）。

仕様： 全長49.5 m, 全幅51.1 m（プロペラ機）

最大速度： 830 km/h

航続距離： 10,500 m

配備基地： Ukrainka（ウクラインカ）空軍基地及びEngels（エンゲルス）空軍基地

備考： 2014年5月8日と13年10月30日にロシア戦略軍が行った大規模演習の中で、ベアHが仮想敵国の軍事施設に見立てた地上の標的に向けていずれも6発の巡航ミサイルを発射。ロシアは現在の戦略爆撃機に代わる新型機を2020年から配備する計画を進めている。その一方で、ツポレフ95MSに新型の長距離巡航ミサイルを搭載可能にし、25年頃まで利用するための近代化も同時に進めている。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 382)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2012: "Modernization of Tu-95MS bombers," (September 20), http://russianforces.org/blog/2012/09/modernization_of_tu-95ms_bombe.shtml (2013.7.10アクセス)

Podvig, Pavel 2013: "Russia conducts large-scale exercise of its strategic forces - Blog - Russian strategic nuclear forces," (October 30), http://russianforces.org/blog/2013/10/russia_conducts_large-scale_ex.shtml (2013.11.1アクセス)

Podvig, Pavel 2014: "Tupolev design bureau to work on new strategic bomber," (February 18), http://russianforces.org/blog/2014/02/tupolev_design_bureau_to_work.shtml (2014.2.19アクセス)

Podvig, Pavel 2015: "Strategic aviation," (January 8), <http://russianforces.org/aviation/> (2015.1.13アクセス)

Sputnik International 2012: "Russia Looking at 2020 for New Generation Long-Range Bomber," (July 2), <http://sputniknews.com/military/20120702/174358197.html> (2015.6.21アクセス)

Sputnik International 2014: "Russian Tu-95 Bear Bomber Launches Cruise Missiles During Drills," (May 8), <http://sputniknews.com/military/20140508/189674387.html> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

s) 戦略爆撃機 ツポレフTu-160

ロシア語： Ту по л е в Ту-160

NATOの呼称： ブラックジャック

搭載核兵器： 12発の空中発射巡航ミサイルKh-55SMまたは24発の短距離攻撃ミサイルKh-15
無誘導爆弾

仕様： 全長54.1 m, 翼幅55.7-35.6 m（可変翼機）

最大速度： 2,200 km/h（超音速機）

航続距離： 14,000 km

配備基地： Ukrainka（ウクラインカ）空軍基地

備考： ロシアが計画している次期戦略爆撃機（PAK DA）は2019年に初飛行が行われ、2023年までに初号機が提供される予定となっている。それまでの間、戦闘効果が2倍となる近代化改修を施したツポレフ160Mを10機以上導入する計画である。その一方で、ほとんどの電子機器を2019年までに交

換する別の近代化に取り掛かるとの報道がある。

【出典】

Bukharin, Oleg et al. 2004: "Russian strategic nuclear forces" edited by Pavel Podvig, 2004, MIT Press. (p. 397)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2015: "Russian nuclear forces, 2015," *Bulletin of the Atomic Scientists*, March/April, 2015.

Podvig, Pavel 2014-1: "Tupolev design bureau to work on new strategic bomber," (February 18), http://russianforces.org/blog/2014/02/tupolev_design_bureau_to_work.shtml (2014.2.19アクセス)

Podvig, Pavel 2014-2: "Plans for the new strategic bomber," (May 22), http://russianforces.org/blog/2014/05/plans_for_the_new_strategic_bo.shtml (2014.6.2アクセス)

Podvig, Pavel 2015-1: "Strategic aviation," (January 8), <http://russianforces.org/aviation/> (2015.1.13アクセス)

Podvig, Pavel 2015-2: "Tu-160 bombers to undergo another round of modernization by 2019," (May 27), http://russianforces.org/blog/2015/05/tu-160_bombers_to_undergo_anot.shtml (2015.5.28アクセス)

Sputnik International 2012-1: "Russia to Upgrade Over 10 Tu-160 Bombers by 2020," (February 7), <http://sputniknews.com/military/20120207/171200584.html> (2015.6.21アクセス)

Sputnik International 2012-2: "Russia Looking at 2020 for New Generation Long-Range Bomber," (July 2), <http://sputniknews.com/military/20120702/174358197.html> (2015.6.21アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

非戦略核・陸上配備			
ロシア名 (NATO呼称)	核弾頭の威力 (キロトン)	射距離 (km)	発射台
弾道弾迎撃ミサイル			
53T6 (Gazelle)	10	80	固定式サイロ
防空ミサイル			
S-300P (SA-10/20)	?	200/400	移動発射車両
S-300V (SA-12)	?	100	移動発射車両
沿岸防衛ミサイル			
Redut (SSC-1B)	350	500	移動発射車両
短距離弾道ミサイル			
Tochka/-U (SS-21)	10 or 100	70/120	移動発射車両
Iskander (SS-26)	?	300	移動発射車両

【出典】

FAS: "S-300PMU SA-10 GRUMBLE - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/airdef/s-300pmu.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "S-400 SA-20 Triumph - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/airdef/s-400.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "S-300V SA-12A GLADIATOR and SA-12B GIANT - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/airdef/s-300v.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "SS-26," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/theater/ss-26.htm> (2013.7.10アクセス)

Kristensen, Hans M. 2012: "Non-Strategic Nuclear Weapons,," Federation of American Scientists, Special Report No. 3, May, 2012.

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

u)

非戦略核・海洋配備

ロシア名 (NATO呼称)	核弾頭の威力 (キロトン)	射距離 (km)	発射台
対艦巡航ミサイル			
P-120 Malakhit (SS-N-9)	200	110	コルベット艦
P-500 Bazalt (SS-N-12)	350	550	巡洋艦
P-700 Granit (SS-N-19)	500	625	原潜、空母、巡洋艦
Kh-41 Moskit (SS-N-22)	200	250	駆逐艦、コルベット艦
地上攻撃巡航ミサイル			
RK-55 Granat (SS-N-21)	200	2,400	原潜
対潜ロケット			
RPK-2 Vyuga (SS-N-15)	200	35	原潜、巡洋艦、駆逐艦等
RPK-6 Vodopad (SS-N-16)	200	50	原潜、巡洋艦、駆逐艦等
魚雷			原潜
爆雷			空母、巡洋艦、駆逐艦等

【出典】

FAS: "Malakhit SS-N-9 - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/theater/ss-n-9.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "SS-N-12 Sandbox - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/theater/ss-n-12.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "P-700 3M-45 Granat SS-N-19 SHIPWRECK - Russian and Soviet Nuclear Forces," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/theater/ss-n-19.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "Moskit / SS-N-22 Sunburn," <http://www.fas.org/nuke/guide/russia/theater/ss-n-9.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "SS-N-15 Starfish," <http://www.fas.org/man/dod-101/sys/missile/row/ss-n-15.htm> (2013.7.10アクセス)

FAS: "SS-N-16 Stallion," <http://www.fas.org/man/dod-101/sys/missile/row/ss-n-16.htm> (2013.7.10アクセス)

Kristensen, Hans M. 2012: "Non-Strategic Nuclear Weapons,," Federation of American Scientists, Special Report No. 3, May, 2012.

Sutyagin, Igor 2012: "Atomic Accounting: A New Estimate of Russia's Non-Strategic Nuclear Forces,," Royal United Services Institute, November 2012. http://www.rusi.org/downloads/assets/1211_OP_Atomic_Accounting_Web.pdf (2013.7.10アクセス)

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)

v)

非戦略核・航空機搭載

ロシア名 (NATO呼称)	核弾頭の威力 (キロトン)	射距離 (km)	発射台
巡航ミサイル			
Kh-22 Burya (AS-4)	200	310	中距離爆撃機
短距離攻撃ミサイル			
Kh-15 (AS-16)	350	150	中距離爆撃機
無誘導爆弾	20-1,000		中距離爆撃機、戦闘爆撃機

【出典】

Kristensen, Hans M. 2012: "Non-Strategic Nuclear Weapons,," Federation of American Scientists, Special Report No. 3, May, 2012.

[→ロシア核戦力一覧に戻る](#)